

WEEKLY REPORT

Rotary



# Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2021-2022年度 鯖江ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーテーマ

2022-23年度 第2650地区スローガン



「感動、感激、そして感謝」



鯖江ロータリークラブ会長方針

『わくわくと感動と  
思いやりの心で  
奉仕しよう』

会長 大橋 良史

第3060回  
6/9(金)

6月第2例会

点鐘:12:35

テーマ「山奥の古民家暮らしと俳句」

調律師、元南越前町議会議員

卓話 南 康 夫 様

第3061回  
6/16(金)

6月第3例会

点鐘:12:35

「わくわくする例会 文化プログラム」

箏奏者 後藤 礼奈 様

第3062回  
6/23(金)

6月第4例会

点鐘:12:35

2022 - 23年度 最終夜間例会

会場 富士屋 会館

6/9(金)

第3060回

4つのテスト

出席率 71%

鯖江商工会議所大会議室

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘  
四 つ の テ ス ト  
ロ ー タ リ ー ソ ン グ  
会 長 の 時 間  
幹 事 報 告 等  
プ ロ グ ラ ム  
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

我等の生業

佐野 直美

次年度ハングリーダー

会長の時間

大橋 良史 会長

7日に3回目のロータリー経営塾が開催されました。岩尾委員長の企画

で今年から開催しています。参加するたびに参加された皆さんの仕事に対する理念などをお聴きすることが出来、例会以外にこのような機会があるのは本当にいいことだと改めて思いました。とても勉強になりました。

さて、例会会でのご挨拶も残りわずかというところで、私の関わっていることに関してお話させていただこうと思えます。

夏から秋にかけて日本は災害の季節です。大雨や台風が毎年のように各地を襲い、川の氾濫や洪水などが起こっています。こうした自然災害のときや、火災現場などで活躍する一般の人たち。消防署員に交じって、同じような服装で活動する、それが消防団員です。私はロータリークラブの入会と同時に消防団に入団しまして、約14年になります。

消防団の始まりは、江戸時代にさかのぼります。人家が密集する江戸の町では火事が頻発していたため、8代将軍徳川吉宗の命によって、江戸南町奉行・大岡越前守が町火消（まちびけし）をつくりました。武家の火消しは旗本や譜らが担い、町屋の火消しは町人によって行うものとされ、これが現在の消防団の起源といわれています。ドラマ暴れん坊将軍では、将軍吉宗公が徳田新之助を名乗って身分を隠して「め組」の親分辰五郎のところに居候して、様々な事件を解決するというパターンで痛快でいつも見ていました。

戦前戦中では防空の任務も与えられ、町の防護もしていたそうです。現在も、多くの市町村に消防団は存在し、それぞれの地域住民によって組織されているという点も、江戸時代の町火消から変わっていません。住民組織といいますが、消防団員は非常勤特別職の地方公務員とされており、年間一定の金額（年額報酬の平均額は、2021年4月時点で3万1,072円）が報酬として支給されるほか、災害や訓練に出場した場合には、手当てが支給されます。因みに、鯖江消防団の年俸は団長が9万円、副分団長が7万円、分団長が5万円、私はただの団員ですので、2万円です。火災出動で1回3千円支給されますが、分団の備品やたまにある親睦会にも使われますので、実はほとんど無給の状態です。

このように、地域の安全確保に欠かせない消防団。近年ますます自然災害が増加し、その役割の重要性も高まっているのですが、団員数は減少を続け

歯止めがきかない状況です。

2021年に行われた「消防団の組織概要等に関する調査（令和3年度）」によると、全国市町村での消防団員数は約80万5千人。前年比で約1万3千人減少しています。また、3年連続で1万人以上減少しているとも報告されています。我が鯖江消防団は約220名（1分団15名くらいで13分団ある）

地方においては都市部への人口流出問題や都市部以上に少子高齢の影響が大きいこともあり、団員を確保するのが難しくなっています。進学や就職をきっかけに若年層が地元を離れるケースも多く、減少のみならず団員構成が高齢層中心になっていることも大きな課題です。

では、人口が集中する都市部なら団員を確保できるのかといえば、そうではありません。近隣や地域社会とのつながりをほとんど持たない人も多い都市部では、地域活動への意識も比較的薄く、非常時のみならず、平時にも就業後や週末の休日に拘束される消防団活動に、会社員として働く人たちが都合を合わせにくいこともネックにもなっています。

消防団活動がもともとほかに職業を持ちながらの活動であることが前提とはいえ、友人や家族とのプライベートな時間の確保などに困難が生じると、意欲だけで務めるには無理が生じてしまいます。商業や農業など自営業者が多い時代には、時間的に自由が利く彼らに依存できた部分もありましたが、現代の特に都市部においては、団員によるボランティア精神のみに依存するには、組織や体制に無理が生じてきていると思います。

鯖江消防団では今まさに、6月18日の操法大会のために毎朝早朝から操法大会の練習をしています。どうか、まちの防災の安全のため、皆様のご近所お知り合いの若い方をみましたら、消防団員の推薦を是非ともお願いしまして会長の時間とさせていただきます。

調律師、元南越前町町議会議員

卓話 南康夫様 テーマ 「山奥の古民家暮らしと俳句」



卓話者紹介: 田村康夫 プログラム委員長

本日の卓話者は、南康夫様です。お母さんは以前鯖江RC事務局でした。南さんは今庄のわらぶき屋敷に住んでおられる調律師です。私と同じ「康夫」という字の南さんに卓話をお願いしたところ、快くお返事いただき感謝申し上げます。どうぞよろしく願います。



卓話者 玉梓俳句会同人

俳句協会会員 南康夫様

テーマ 「山奥の古民家暮らしと俳句」

今日は「山奥の古民家暮らしと俳句」というテーマでお話しさせていただきます。私が家族とともに暮らしている山奥は、南越前町今庄の町から三里ほど先の上板取という在所であります。20年ほど前に敦賀に抜ける木の芽トンネルができてからは、それほど山奥といった感じでもありませんが、私たちが暮らし始めた30年ほど前は、冬になると栃ノ木峠も雪で通行止めになる山奥でした。今もネットで「日本の秘境100選」と入力すると、白神山地や熊野古道など、日本のそうそうたる秘境の地に混ざり、私たち家族が暮らす板取の茅葺き民家が出てきます。

板取の民家は江戸時代後期のもので、四軒が残っており、現在はすべて町の教育委員会の管理下にあります。そのうち二軒は妻入り兜造りという、豪雪地帯であることを考慮した特徴的な屋根の形をしており、うち一軒は国の文化財となっております。古民家は人が住まなければ傷んでしまうことから、平成の初めに改修されたことを機に旧今庄町が茅葺き屋根の古民家に住んでくれる人の募集を行ないました。数十組の応募者の中から、おそらく一番若かったであろう私と妻が選ばれ結婚と同時に入居したのが、私たちが板取の古民家に暮らし始めたきっかけです。現在はそのうち三軒を妻やここで育った子どもたちと手分けしながら、囲炉裏の火入れをして暮らしています。

もちろん、電気屋ガスもあります。間取りは障子や襖で仕切られているだけでプライベートな空間はほぼありません。家族がいつも一緒にいるような感じで、逃げ場がありませんから、とにかく仲良くしないとイケない、喧嘩をしてもすぐ仲直りしないと面白くありません。今も家族の仲は良いですが、子どもたちが小さな頃は、テレビやネットも無かったこともあり、親子のコミュニケーションがとて密だったことを思い出します。

茅葺きの昔の家は、夏は涼しく冬はとても寒いのですが、今も囲炉裏に火を入れるとみんなが集まってきて話が弾み、心までがぼかぼかしてくる不思議な家です。そんな暮らしを三十年前から俳句として残してきました。ご鑑賞いただければ誠に幸いです。

木犀や銀婚式の予約席

俳人協会会員

南康夫

眠り入る子らのしづけさ月鈴子

玉梓俳句会同人

ランドセル

草に寝て銀河の端にゐるやうな

梅ひらくいつしか小さき

鼻の先顎の先より玉の汗

花屋より春を抱えて戻りけり

星の降る小さき暮らしや河鹿笛

元且や父となる子の面構へ

夏立つつやつま先立ちのワンピース

永眠す猫の重さよ冬銀河

寶石のやうな瞳で入学す

音も無く雪の結晶着地せり

幹事報告



野呂 和夫 幹事

①先週お話しする予定でうっかり忘れていました。例会時の服装に関するお話です。だいたい暑い日が続いています。個々の自由として、クールビズ（つまりはノーネクタイ）の服装も有りとしませう。例会時、涼しく楽に過ごしていただければと思います。ただし、これは残り少ない今年度の例会に関するもので、新年度は新年度の指示に従ってください。特に、ガバナークンパニオンなどは、ネクタイ着用になるものと思われまふ。よろしく願ひします。

②最終夜間例会について。皆さんにご案内も届いていると思ひます。出欠についてです。既に報告をいただいている会員さんもありますが、まだの方は1週間後の来週の例会までには、出席か欠席のご報告をお願いいたします。最終例会は全員で終えたいと思ひています。ご出席のほどをよろしく願ひいたします。

ここにBOX報告

大橋 良史 会員 南様の卓話を楽しみに。

野呂 和夫 会員 南様の卓話を楽しみに。

酒井 雅憲 会員 南康夫様の卓話に期待して。

田村 康夫 会員 南さんありがとうございます。

岡本 圭子 会員 南様の卓話に期待して!!お久しぶりです。ピアノ調律では大変お世話になりました。

野中 敏昭 会員 前田様の卓話に期待して。結婚祝いをいただいて。

齋藤多久馬 会員 南様の卓話に期待して。

吉田 俊博 会員 南様の卓話に期待して。

梅田 吉臣 会員 梅雨に入ります。元気に過ごしましう。

窪田 健一 会員 うれしい事がありそうです(増強)。

瀧谷 えみ子 会員 南様よろしく願ひします。

増永 英彦 会員 ネクタイを忘れました。

岩尾 顕治 会員 早退します。

大島 恒彦 会員 早退します。

幸道 森市 会員 今年度も大詰めで。感謝 々々々 です。

佐野 直美 会員 南様をお迎へして。田村プログラム委員長、1年間様々な卓話をありがとうございました。今年度ラストの南様の卓話を楽しみにしております。幸道ニコニコ委員長、残り2回となりました。毎週長文読んでくださり感謝です♡♡♡



ニコニコ箱発表  
幸道 森市  
ニコニコ委員長